

# 自然を満喫

## 『おさばい杉自然道場』オープン



スイカ割りも行われ、子供たちは大喜び

子供たちを自然の中で伸び伸び遊ばせたい——と、北陵中と葛ヶ池中学校のPTA、南国青年会議所などが協力し、廿枝の国分川に新しく遊泳区域を設置。七月二十七日にオープンしました。

その名は「おさばい杉自然道場」。国分川東岸に建つ市指定の天然記念物「おさばい杉」にちなんでつけられたもの。場所は、ごみ焼却場の西、せきの上流部分で、広さは学校のプールの六、七倍分。父

兄の皆さんは、二週間ほど前から準備に取りかかり、川底を清掃したり、丸木橋やいかだ作り、飛び込み台なども取り付けました。

二十七日のオープンには、子供たち四十人と父兄三十人が参加。道場長の中屋宏二さんが「自然の中で楽しく泳ぎ、この夏はいろんなことを経験してください」とあいさつ。準備体操をした後、さつそく水の中へ。石拾いやスイカ割り、いかだ遊びと子供たちは大は

楽しく泳ぐ前に、まず準備体操



しゃぎ。空には入道雲、川面には日焼けした子供たちと、楽しそなお父さんの顔。自然の中で、みんなが夏を満喫していました。

この道場は、夏休み期間中の土

## 楽しくクッキング

### ○親子料理教室○

親子が調理を通じて触れ合いを深め、食事の大切さを学ぼう——と八月九日、市立中央公民館と大篠地区公民館で「夏休み親子料理教室」が開かれました。

この料理教室は、市教育研究所と市米消費拡大推進協議会が夏休み子ども教室の一つとして開いたもので今年が二回目。小学生の親子ら約二百五十人が参加しました。

まず、市教育研究所の岩原信守所長らがあいさつ。続いて講師の榮養士さんの紹介があり、参加者は一班から五班までの各グループに分かれて楽しく料理に挑戦しました。

メニューは、かつおの炊き込みごはんのおむすびとバナナオムレツケーキ。エプロン姿の子供たちは、最初はなかなかうまくいかずお母さんたちの手助けでおむすび

を作っていました。慣れてくると自分でどんどん作って「おいしい、おいしい」と試食するなど、みんな自分たちの作った料理に満足していました。



みんなで協力して楽しくクッキング